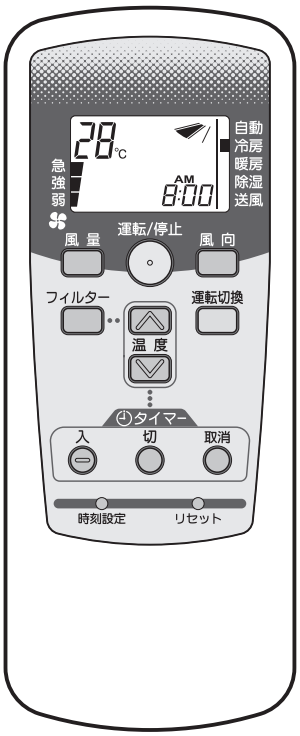
三菱重工

三菱重工
セゾンエアコン

ワイヤレスリモコン
取扱説明書

もくじ

■安全上のご注意…… 1
■ご使用方法
リモコンスイッチのなまえと働き…… 3
運転のしかた…… 4
現在時刻の合わせ方…… 4
入タイマーの使い方…… 5
切タイマーの使い方…… 5
プログラムタイマーの使い方…… 5
風向調節のしかた…… 6
グリル自動昇降のしかた…… 6
室内機能設定説明書…… 7
点検表示，フィルタサインについて…… 8
バックアップスイッチの使い方…… 8



PJZ012A083

ご使用の前に

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性があるもの。状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

●本文中に使われる「絵表示」の意味は次の通りです。

	絶対にしないでください。		必ず指示どおりに行ってください。
	必ずアース工事をしてください。		絶対にぬれた手でふれないでください。
	絶対に水にぬらさないでください。		

●お使いになる方は、この取扱説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。
移設・修理の場合、工事される方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合には、本書と「据付工事説明書」をお渡しください。

●**電気配線工事は「第二種電気工事士」の資格のある方が行ってください。**

⚠警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
ご自身で据付け工事され不備があると、感電・火災・落下の原因になります。

移設・分解・修理は、お買い上げの販売店に相談する。
改修は絶対にしない。
不備があると、けが･感電・火災などの原因になります。

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定する。
接続や固定に不備があると、発熱・発煙・火災などの原因になります。

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところへの設置はしない。
可燃性ガスがリモコンの周囲にたまると、発火の原因になります。

可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。
ベンジン・シンナーで本体をふかない。
ひび割れ・感電・発火の原因になります。

特殊環境では、使用しない。
次の場所で使用すると、著しい性能の低下・腐食による感電・故障･発煙・火災の原因になります。
- 油･蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア･硫黄化合物・酸など）の多いところ
- 酸性やアルカリ性の溶液･特殊なスプレーなどを頻繁に使うところ
- 油煙が発生する作業場
- 粉が浮遊する作業場
- タバコの煙が多いところ
- 水蒸気の発生、湿気の多いところ
- 化粧品・特殊スプレーを使用するところ

異常時は運転を停止する。
異常のまま運転を続けると故障・感電・火災等の原因になります。
異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。

不具合が発生した場合は運転を停止する。
そのままにしておくと火災や故障の原因になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠注意

本体やリモコンで遊ばない（遊ばせない）。
誤った操作による体調悪化や健康障害の原因になることがあります。

リモコンは絶対に分解しない。
内部を手でふれると感電や故障の原因になることがあります。
内部の点検調整はお買い上げの販売店にご依頼ください。

リモコンを水・液体などで洗わない。
感電・火災・故障の原因になることがあります。

リモコンは、水のかかるおそれのある場所に設置しない。
水が機器の内部に入ると、感電のおそれがあるほか、内部の電子部品が故障する原因になることがあります。

濡れた手で電気部品に触れたり、ボタンや画面を操作しない。
感電・火災・故障の原因になることがあります。

お手入れのときは必ず運転を停止し、電源ブレーカーをしゃ断する。
感電やけがの原因になることがあります。

質量に耐えられるところに据付ける。
強度不足や取付けに不備があると、リモコンが落下することがあります。

お客様自身でリモコンを廃棄しない。
環境破壊の原因になることがあります。リモコンを廃棄する場合は、販売店にご依頼ください。

お願い

直射日光のあたる場所、または周囲温度が40℃以上・0℃以下になる場所にリモコンを据付けない。
変形・変色・故障の原因になることがあります。

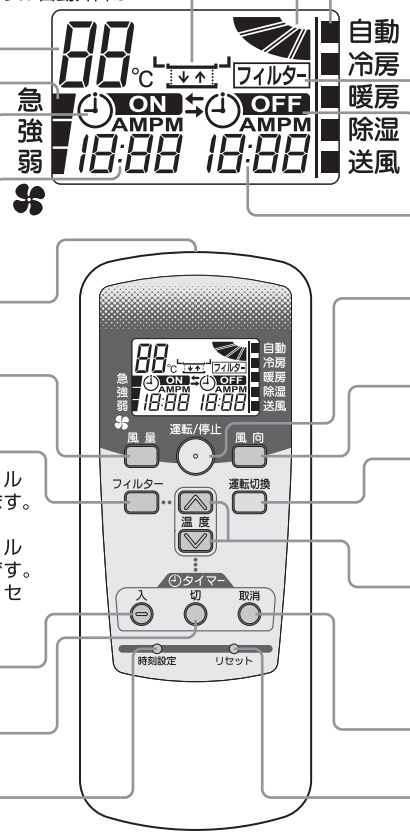
リモコンをベンジンやシンナー、化学雑巾等でふれない。
変色、故障の原因になることがあります。水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげてください。

リモコンコードをひっぱったり、ねじったりしないでください。
故障の原因になることがあります。

リモコンのボタンや画面を先のとがったもので押さないでください。
破損し、故障の原因になることがあります。

リモコンスイッチのなまえと働き

ワイヤレスリモコン　• 液晶表示部は説明のため全表示内容を記載してあります。



お 願 い　リモコンの表示に異常がある場合は，リセットスイッチを押してください。

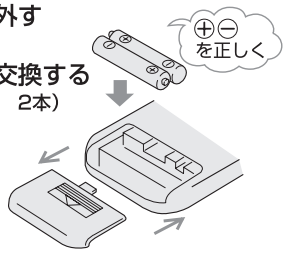
ワイヤレスリモコンの取り扱い方

電池の交換

次のようなときは電池切れです。新しい電池と交換してください。
• 送信してもエアコン本体が受信表示をしないとき。
• 表示部がうすくなったり，表示が出ないとき。

1 裏ブタを外す

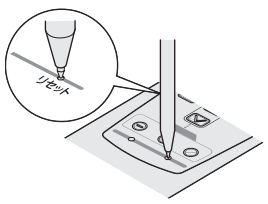
2 乾電池を交換する
（単四・UM-4　2本）



3 裏ブタを取り付ける

4 現在時刻を合わせる　☞4ページ

■表示に異常があった場合は
リセットスイッチをボールペンなどで押してください。



お知らせ
リモコンの設定が“混信防止設定”および“グリル自動昇降モード”に設定されている場合，電池を取り外しますと初期設定に戻ります。電池を取り外したときは，再度次の操作を行ってください。

ワイヤレスリモコン機能確認

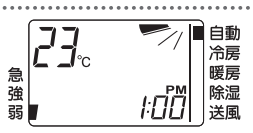
電池を投入した場合，リセットスイッチを押した時に		フィルタースイッチ操作
フィルター自動昇降　有効	0	「フィルター」
フィルター自動昇降　無効	1	「フィルター」

リモコン機能切換

機能	内容	切換方法	
混信防止切換	2台のワイヤレス機が混信防止する場合	風向スイッチ	各スイッチを押しながら電池を投入又はリセットスイッチを押す
運転モード自動	運転モード自動の有効⇒無効	運転切換スイッチ	
フィルター自動昇降	フィルタ自動昇降の有効⇔無効	フィルタースイッチ	

お 願 い
• 古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。
• 長期間ご使用にならないときは電池を取り出しておいてください。
• 電池の寿命は約6ヵ月～1年です。（ご使用状況により異なります）
• 電池には「使用推奨期限」が明示されておりますがエアコンの製造年月により使用期間が短くなる場合があります。
• なお，この期限が過ぎた電池でも使用できることがあります。

電池を入れますと，各運転モードは右図のようにセットされます。4ページをご覧になって現在時刻をセットしてください。（なお図は運転中を示しており，停止中は現在時刻のみ表示されます）



操作のしかた

ワイヤレスリモコンの各ボタンをエアコン本体の受信部に向けて押すと信号が送信され，正常に受信するとエアコン本体の運転表示灯が点滅表示します。
• グリル自動昇降モードのときは▽△ボタンで信号が送信されます。 ☞6ページ

お 願 い
リモコンのボタン操作は，ゆっくりと確実に行ってください。

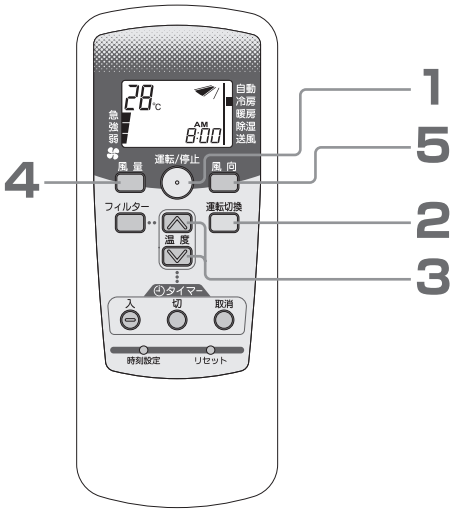
リモコンホルダのご利用について

リモコンホルダを利用すると壁や柱にリモコンを取り付けることができます。
装着および取り出しはリモコンホルダの上部よりスライドさせて行ってください。

お 願 い
■次のような場所へリモコンを置かないでください。
• 直射日光や強い照明があたるところ。
• 電気カーペットやストーブの近くなど温度の高くなるところ。
■エアコン本体のリモコン信号受信部に直射日光や強い照明灯の光があたっている場合は受信しないことがあります。**この場合は日光を遮ったり照明を暗くしてください。**
■リモコンとエアコン本体との間を遮らないでください。
■エアコンのワイヤレスリモコンを他のワイヤレスリモコン使用の機器（テレビ・ビデオ等）に向かって操作しないでください。
■リモコンはていねいに取り扱ってください。
■長期間使わないときは電池を抜き出しておいてください。
■リモコンが見当たらないとき，または破損したときでもエアコン本体で運転できます。8ページ「バックアップスイッチの使い方」をご覧ください。

ご使用方法
運転のしかた

お 願 い
- エアコンを保護するため**運転開始の6時間前に電源スイッチを入(ON)にしてください。**(クランクケースヒータに通電され，圧縮機を温めます）また，電源スイッチは切らないでください。(圧縮機の停止中にクランクケースヒータに通電し，圧縮機を温めて，液冷媒寝込みによる圧縮機の故障を防止します)
- リモコンのボタン操作は，ゆっくりと確実に行ってください。



■室温セットのめやす
冷房……26～28℃
除湿……21～24℃
暖房……22～24℃
送風……室温セットは不要です

- 運転モードは，停止中でも設定変更できます。
- 毎日同じ条件（運転モード，設定温度，風量，風向）で運転・停止を繰り返す場合は1の運転・停止操作だけでOK！リモコンには前に設定した条件が表示されます。

運転

1 運転／停止ボタンを押す
エアコン本体の運転表示灯（緑色）が点灯し，運転が始まります。リモコン液晶部に設定状態が表示されます。

2 運転切換ボタンを押す
「■」表示の横の運転モードが現在選択されている運転モードです。
┌→自動→冷房→暖房→除湿→送風┐の順に切り換わります。

3 温度設定ボタンを押す
▽または△ボタンを押して室温をセットします。

4 風量ボタンを押す
┌→急→強→弱┐の順に切り換わります。

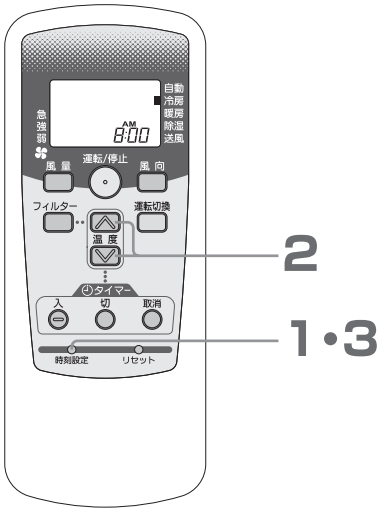
5 風向ボタンを押す
効果的な停止位置　☞6ページ
自動運転のとき……中間
冷房・除湿運転のとき……水平
暖房運転のとき……下向

停止　運転／停止ボタンを押す

※室内機風量を最大に設定するには，室内機能設定から高天井を設定してください。設定のしかたはP7をご覧ください。

現在時刻の合わせ方

タイマーは，現在時刻を基準にセットされます。時刻を正しく合わせてください。



〔例〕午前8時の合わせ方

1 時刻設定スイッチを押す
ボールペンの先などで押してください。時刻表示が点滅し，現在時刻が設定できます。

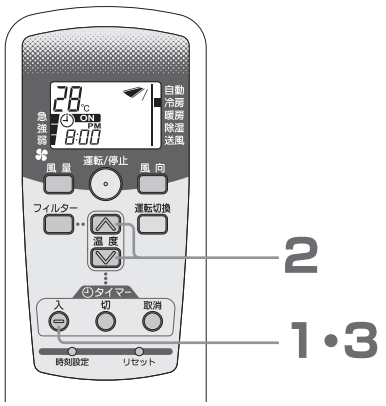
2 △または▽ボタンを押してAM8：00に合わせる
午前：AM　午後：PM
- 点滅中に△または▽ボタンを押し続けると早送り，または早戻しになります。

3 時刻設定スイッチを押す
時刻表示の点滅が点灯に変わり，セットが完了します。(60秒以内に必ず押してください)

お知らせ
- 時刻の点滅は各ボタンを押したあと60秒間です。この間に時刻のセットをしてください。

入タイマーの使い方

セット時刻に運転を開始します。



■エアコン運転中に，入タイマーを設定すると，エアコンは一旦停止し，セット時刻になると，運転を開始します。

〔例〕午前8時に運転させたい場合

1 入タイマーボタンを押す

入タイマー表示 ON が点滅します。

2 ∧または∨ボタンを押してAM8：00に合わせる

∧または∨ボタンを押すと，10分ずつ表示が加減します。

3 入タイマーボタンを押す

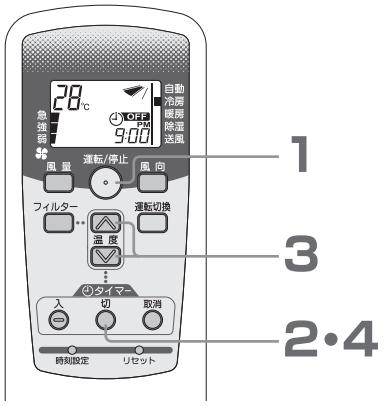
- 入タイマー表示 ON が点滅から点灯に変わり，セットが完了します。
  （60秒以内に必ず押してください）
  エアコンのタイマー／点検表示灯が点灯します。（室内機受信部）
- 午前8時になるとタイマー／点検表示灯が消灯し，エアコンが運転を開始します。

■取　消
- 取消ボタンを押すと，タイマー表示が消え，タイマーはキャンセルされます。
- タイマーをセット後，設定時刻が来る前に，運転／停止ボタンを押すと，タイマー表示が消え，タイマーはキャンセルされます。

■時刻変更
入タイマーボタンを押して再度設定してください。

切タイマーの使い方

セット時刻に運転を停止します。



〔例〕午後9時に停止させたい場合

1 停止中の場合は運転／停止ボタンを押す

エアコンが運転します。

2 切タイマーボタンを押す

切タイマー表示 OFF が点滅します。

3 ∧または∨ボタンを押してPM9：00に合わせる

∧または∨ボタンを押すと，10分ずつ表示が加減します。

4 切タイマーボタンを押す

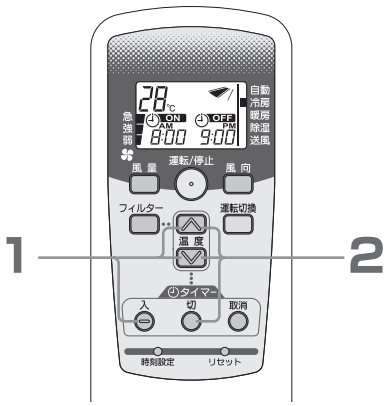
- 切タイマー表示 OFF が点滅から点灯に変わり，セットが完了します。
  （60秒以内に必ず押してください）
  エアコンのタイマー／点検表示灯が点灯します。（室内機受信部）
- 午後9時になるとタイマー／点検表示灯が消灯し，エアコンが停止します。

■取　消
- 取消ボタンを押すと，タイマー表示が消え，タイマーはキャンセルされます。
- タイマーをセット後，設定時刻が来る前に，運転／停止ボタンを押すと，タイマー表示が消え，タイマーはキャンセルされます。

■時刻変更
切タイマーボタンを押して再度設定してください。

プログラムタイマーの使い方

プログラムタイマーは，入タイマーと切タイマーを組み合わせて1日2作動（入1回，切1回の2作動）のタイマー運転ができます。一度プログラムタイマーをセットすると毎日同一時刻に運転・停止ができます。



1 入タイマーをセットする

入タイマーボタンを押し，∧または∨ボタンで時刻を設定します。
再度入タイマーボタンを押します。

2 切タイマーをセットする

切タイマーボタンを押し，∧または∨ボタンで時刻を設定します。
再度切タイマーボタンを押します。
入タイマーと切タイマーの両方が表示されます。矢印の向きは，運転状態によって変わります。

ON → OFF　（停止中）　　ON ← OFF　（運転中）

■取　消
- 取消ボタンを押すと，タイマー表示が消え，タイマーはキャンセルされます。（運転中は運転継続，停止中は停止のままとなります）
- タイマー運転中に運転／停止ボタンを押すと，タイマー表示が消え，タイマーはキャンセルされます。エアコンは停止します。

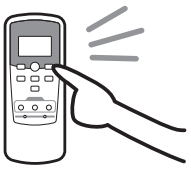
■時刻変更
切タイマーボタンまたは入タイマーボタンを押して再度設定してください。

お知らせ
切タイマーと入タイマーを同一時刻にセットすることできません。

風向調節のしかた

上下の調節

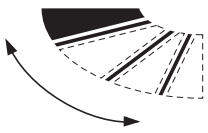
スイングルーバを動かすときは



運転／停止ボタンを押してから「風向」ボタンを押してください。
• スイングルーバが上下に連続して動き，表示も動きます。

お知らせ

スイングルーバの動きと表示の動きは一致しませんが，異常ではありません。



表示が連続して動く

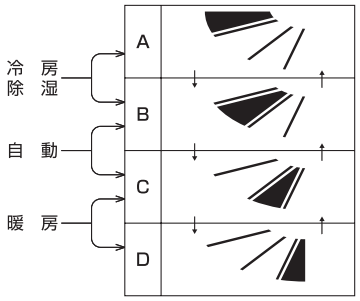
特定の位置で固定したいときは

動いているオートスイング表示を見て固定したい位置に表示がきたとき「風向」ボタンを押してください。
• オートスイング表示がその位置に停止し，続いてスイングルーバが停止し固定されます。

お知らせ

オートスイング表示はボタンを押すと即時に停止し，スイングルーバは遅れて停止しますが，異常ではありません。（オートスイング表示と，エアコンのルーバ動作の速さは，同一ではありません）

お勧めの吹出位置（固定の場合）



D位置で固定する場合は，縦ルーバを左右に振ってください。（FDEN, FDK）

暖房準備中のスイングルーバの動き

水平位置

「暖房準備」の表示が出ているときは，スイングルーバは自動的に水平位置になります。（リモコンの表示は設定位置のままです）
暖房準備が終わり通常の運転に切り換わると，スイングルーバの位置は設定位置に戻ります。

お 願 い

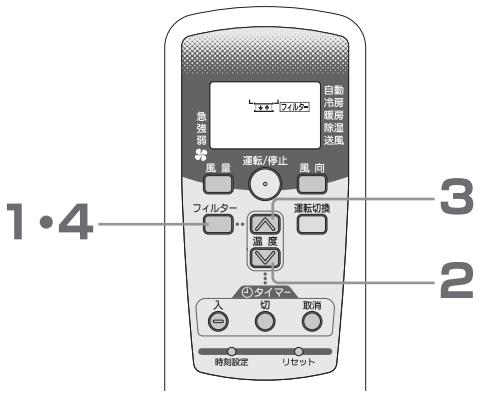
冷房運転時は長時間下吹きにしないでください。サイドパネルに露が付き滴下することがあります。（FDEの場合）

グリル自動昇降のしかた（ラクリーナパネルを使用の場合）

⚠ 注意　**操作をするときは，吸込グリル動作範囲内に人がいないこと，物が無いことを確認のうえ行ってください。**
吸込グリルがあたるとケガをしたり，物が破損する原因になることがあります。

⚠ 注意　**吸込グリル動作中に，吸込グリルやワイヤなどに触れないでください。**
吸込グリルがぶつかったり，ワイヤが巻きついたりしてケガの原因になることがあります。

⚠ 注意　**ワイヤは折り曲げたり，タバコなどの火を触れたり，近づけたりしないでください。**
ワイヤ断線により，吸込グリルやエアフィルターが落下し，ケガの原因になることがあります。



お 願 い

• 停止中に吸込グリルを無理に引き下げないでください。モータやワイヤ破損の原因になることがあります。
• 暖房時，右記1項のフィルターボタンを押した場合，約40秒間室内送風機が回り続けることがありますのでご注意ください。

1 フィルターボタンを押す

グリル自動昇降表示 フィルター が点灯します。
本体表示部のタイマー／点検表示灯がグリル自動昇降モード表示（ON1秒，OFF2秒の連続点滅）をします。
• エアコンが運転中の場合は，エアコンの運転は自動的に停止します。

2 フィルター下降ボタン ▽ を押す

吸込グリルが所定の位置まで下がって自動的に停止します。
下降途中で止めるときは，△を押してください。
• エアフィルターを掃除してください。

3 フィルター上昇ボタン △ を押す

吸込グリルが一旦パネルに収納されたあと数回上下に動いて収納位置の補正をしてから停止します。
上昇途中でやめるときは，▽を押してください。

4 フィルターボタンを押す

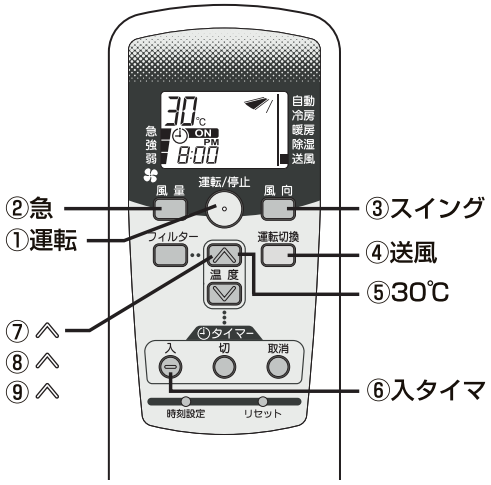
グリル自動昇降モードが解除され，停止状態に戻ります。

お知らせ

• 吸込グリルが所定の位置に停止したとき，吸込グリルが傾くことがありますが，収納時に自動補正します。
• 収納位置を補正するときに大きな音がしますが，故障ではありません。
• リモコン複数台制御の場合（ツイン・トリプル等）は，1回の操作で各室内機が動作します。
• 天井埋込形FDTタイプにおいて，グリルが障害物等に乗り上げてワイヤが緩んでいる場合，ワイヤの絡まり防止のためグリルが昇降しません。グリルが昇降しない場合，ワイヤが緩んでいる可能性がありますので，障害物等を取り除きワイヤが張った状態にして，再度▲または▼スイッチを押してください。

室内機能設定説明書

本説明書は、据付（電源投入）後に室内機機能を設定する方法を示します。
記載事項以外の設定方法は、室内機付属の据付説明書を参照してください。

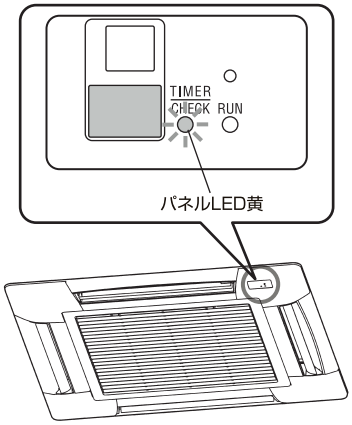


1. 機能設定モードに入り方

リモコンスイッチを順番に操作してください。

①運転／停止を押し運転状態にする
②風量『急』に設定する
③風向表示をスイング状態にする
④運転モード『送風』に設定する
⑤温度『30℃』に設定する
⑥入りタイマーに設定する
⑦∧
⑧∧
⑨∧ ⇒ ピッ ピッ と２度ブザーが鳴り、有効になります。
有効中は、パネルLED黄が２秒毎に点滅します。
１分経過すると標準モードに戻ります。
⑩∧ ⇒ もう一度押すと標準モードに戻ります。

（受信基板は、この中にあります。）



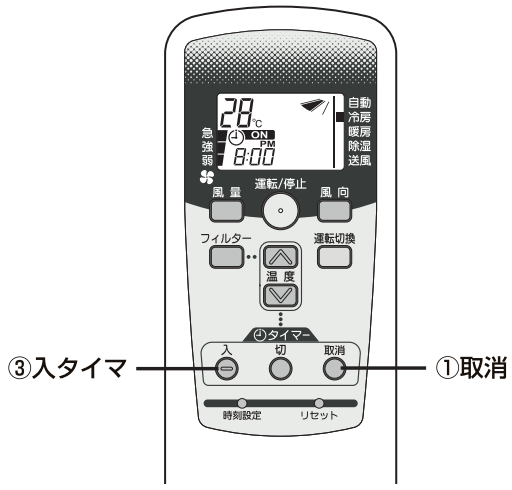
２項へすすむ

2. 機能設定

機能設定モード中に表の信号を送ると各設定がされます。

①タイマー取消し
②リモコンを見ながら表の設定「除湿」「送風」「温度」を行う。
③本体に向けて「入タイマ」を送信する。
有効な設定を受信した時のみ、ピッと受信確認音が鳴ります。

項目	信号	ワイヤレスリモコン信号
ラクリーナパネル降下長さ	降下 2.0m	除湿 急 20℃ スイング 入タイマー
	降下 2.6m	除湿 急 21℃ スイング 入タイマー
	降下 2.8m	除湿 急 22℃ スイング 入タイマー
	降下 3.0m	除湿 急 23℃ スイング 入タイマー
	降下 3.2m	除湿 急 24℃ スイング 入タイマー
	降下 3.4m	除湿 急 25℃ スイング 入タイマー
	降下 3.6m	除湿 急 26℃ スイング 入タイマー
	降下 3.8m	除湿 急 27℃ スイング 入タイマー
	降下 4.0m	除湿 急 28℃ スイング 入タイマー
高天井設定	標準	送風 急 26℃ スイング 入タイマー
	高天井 1	送風 急 27℃ スイング 入タイマー
	高天井 2	送風 急 28℃ スイング 入タイマー
暖房室温補正	補正なし	暖房 急 26℃ スイング 入タイマー
	室温補正 +3.0℃	暖房 急 28℃ スイング 入タイマー



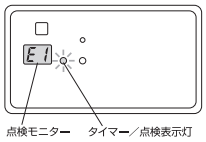
『ラクリーナパネル降下長さ』『高天井設定』『暖房室温補正』の有効中は、パネルLED黄が2秒毎に点滅します。

記事１．受信基板ＳＷ1-3 OFF『ブザー無効』に設定していても、室内機機能設定モード中はブザー音が鳴ります。
２．機能設定モードを終了するには、送風 急 30℃ スイング 入タイマー を送信するか
機能設定信号を送信後、1分間お待ちください。
３．本設定は、1回設定すると室内機に記憶され電源が切られても保持されます。
設定後は、通常のラクリーナパネル［∨下がる］操作で設定まで降ります。
４．『ラクリーナパネル降下長さ』『高天井設定』『暖房室温補正』の項目毎に最後に設定した
内容が有効になります。

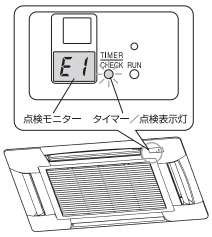
点検表示，フィルタサインについて

タイマー/点検表示灯(黄色)が短点滅(0.5秒点灯，0.5秒消灯)したときは

■天吊形（FDE)

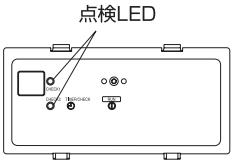


■天井埋込形（FDT)
■天井埋込形コンパクト（FDTC)



■壁掛形（FDK)

■天井埋込形（FDTW)



■エアコンに異常が起きています。
- タイマー／点検表示灯の点滅（0.5秒点灯，0.5秒消灯)と同時にエアコンは停止します。

FDE・FDT・FDTCの場合
- 本体の点検モニター部にアドレスNo.および点検コードが表示されます。
- モニター表示は，表示時間が経過すると消灯します。
- モニター部に表示がでていない場合は，リモコン操作又は，バックアップスイッチを押してください。

■「アドレスNo.および点検コード」「故障の様子」「エアコンの形式名」等をお買い上げの販売店にご連絡ください。
- 運転／停止ボタンを押し，停止にしてください。

FDKの場合
- 本体点検LED表示,“点検1”／“点検2”LEDがエラーコードの“+の位”／“−の位”の数だけ点滅(10秒あたり)します。

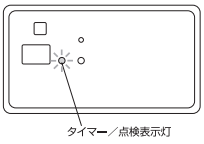
■「点検1／点検2の点滅回数」「故障の様子」「エアコンの形式名」等をお買い上げの販売店にご連絡ください。
- 運転／停止ボタンを押し，停止にしてください。

FDTWの場合
- 点検LED表示“CHECK1”／“CHECK2”LEDがエラーコードの“+の位”／“−の位”の数だけ点滅(10秒あたり)します。

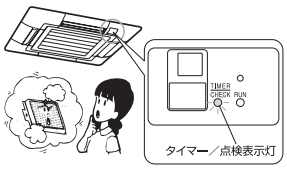
■「CHECK1／CHECK2の点滅回数」「故障の様子」「エアコンの形式名」等をお買い上げの販売店にご連絡ください。
- 運転／停止ボタンを押し，停止にしてください。

タイマー/点検表示灯(黄色)が長点滅(2秒点灯，1秒消灯)したときは

■天吊形（FDE)

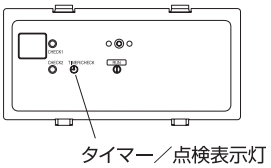


■天井埋込形（FDT)
■天井埋込形コンパクト（FDTC)



■壁掛形（FDK)

■天井埋込形（FDTW)



■フィルタの掃除をしてください。
- 延べ運転時間が120時間になるとタイマー／点検表示灯が長点滅（2秒点灯，1秒消灯）します。
- フィルタの掃除をしたら，リモコンのフィルタボタンを押し，フィルタリセットしてください。(フィルタボタンは1秒以上押し続けてください)

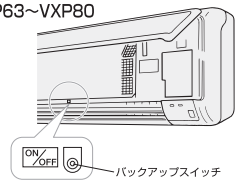
お知らせ

フィルタサイン表示までの延べ運転時間を変更することができます。
お買い上げの販売店にご相談ください。

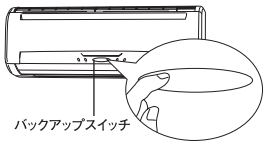
バックアップスイッチの使い方

リモコンの電池切れ，紛失および故障時に本体表示部のバックアップスイッチで応急的にエアコンの運転／停止ができます。

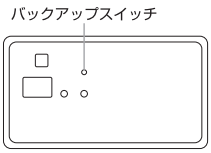
■壁掛形（FDK)
- VP63〜VXP80



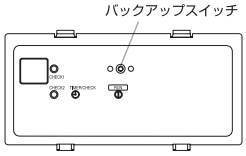
- VXP40〜56, P63



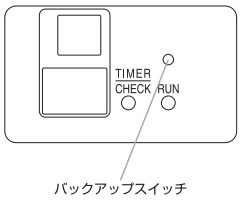
■天吊形（FDE)



■天井埋込形（FDTW)



■天井埋込形（FDT)
■天井埋込形コンパクト（FDTC)



■設定内容
運転モード……自動　　風量切換……急
タイマー……連続　　設定温度……23℃
オートスイング…停止（水平）

FDE・FDT・FDTC・FDTWの場合

運転／停止

■バックアップスイッチを押してから2秒以内にスイッチから手を離してください。
運転を開始します。

■もう一度押すと停止します。

吸込グリルの収納

(グリル自動昇降付を使用の場合)

■バックアップスイッチを押してから2秒以降にスイッチから手を離してください。
- 吸込グリルが上昇し，エアコン本体に収納されます。

MEMO

サービスをお申しつけになるときは次のことをお買い上げの販売店にご連絡ください

- エアコンのタイプ：
- エアコンの形式名：
- ご　購　入　日：
- 異　常　の　内　容：できるだけ詳しく。点検表示灯が点滅したときは故障記号を…E1～
- ご　　住　　所：
- ご　　氏　　名：
- 電　話　番　号：
- 訪問ご希望日時：

■お客様メモ

ご購入店名：

電話番号：

担　当　者：

ご購入日：　　年　　月　　日

お客様ご相談窓口

アフターサービスはお買い上げ店にご依頼ください。なお，転居その他の理由でお買い上げ店にアフターサービスを依頼することができない場合は，下記のお客様相談センターにご相談ください。（電話番号は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。）

三菱重工空調システム株式会社　サービス本部

お客様相談センター（修理受付，部品，技術相談）　フリーダイヤル 0120-975-365

三菱重工業株式會社

冷熱事業本部　〒452-8561 愛知県清須市西枇杷島町旭三丁目１番地